

第166回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日 時: 2003年 4月23日(水) 13時~17時30分

会場: 東京理科大学記念講堂(1号館、17階)

[東京都新宿区市谷田町3-21-6、電話: 03-3260-4271、交通: JR総武線「飯田橋」駅下車 徒歩4分]

講演主題: 新しいHPLC担体の可能性を探る

— 選択性・耐久性向上のために —

講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)

(メルク(株))千田 俊二

2. 機能性高分子を用いた環境応答型クロマトグラフィー用分離担体 (13:05~13:50)

(共立薬科大学薬学部)金澤 秀子

3. チタニア充填剤とその可能性 (13:50~14:35)

(山梨大学工学部)谷 和江

4. アルカロイドの同時併行抽出と迅速分析 (14:35~15:20)

((株)ヤクルト本社 中央研究所)相山 律男

5. ツビッターイオンクロマトグラフィー: 独特な選択性を有する新技術 (15:30~15:55)

(野村化学(株))長江 徳和、(SeQuant) Ralf Jutvik

6. 極性基導入型(F5&PEG)及びジルコニア系逆相カラムの紹介 (15:55~16:20)

(シグマアルドリッチジャパン(株)スペルコ事業部)黒須 泰行

7. 生体高分子分析におけるCIMモノリスカラムの可能性 (16:20~16:45)

(三和通商(株))金子 和子

8. 「テンタクルテクノロジー」を用いたタンパク質精製用担体「フラクトゲル」 (16:45~17:10)

(メルク(株))千田 俊二

9. 総括: 新しい分離基材開発の視点 (17:10~17:30)

(東京理科大学薬学部)中村 洋

LC研究懇談会会員：1,000円、会員外：3,000円、(当日受付にてお支払い下さい)、学生は無料。

カタログ展示

1小間：5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

懇親会

講演終了後、講師を囲んで立食パーティーを開催します(1号館17階大会議室)。会費：1,000円。

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[電話：03-3490-3351、FAX：03-3490-3572]